

地産地消給食等メニューコンテストの審査結果について

農林水産省生産局

1 趣旨

地産地消の取組を一層推進するため、生産者との交流促進や食育等の取組を行いながら、地場農林水産物の食材に工夫を行っているメニューを広く一般に募集し、都道府県の推薦、審査委員会の選考を経て優れたものを審査・選考の上で表彰する。

2 選定の経緯

(1) 農林水産省のホームページ等を通じて公募を行った

公募期間：平成20年9月24日～10月17日

(2) コンテストの参加者は、以下の全ての条件を満たす地産地消メニューを提供する者で、都道府県から推薦された144件のメニューの中から、11月4日に開催された審査委員会において農林水産大臣賞候補等21件が選考され、省内の手続きを経て、農林水産大臣賞等が決定しました。

<応募条件>

- ① 地産地消メニューの食材として、地場農林水産物が積極的に利用されていること
- ② 地産地消メニューの食材として地場農林水産物を安定的に調達するため、地域の生産者と連携しているなどの取組があること
- ③ 地産地消メニューを提供するためのコストや提供する価格が妥当であり、地産地消メニューが継続的に提供できる見込みがあること

<審査基準>

- ① 地産地消メニューの内容が優れているか。
- ② 児童や喫食者等に対する食育や地域農業等への理解などの取組が生かされているか。
- ③ 地域の農林水産業の活性化に寄与しているか。

3 審査結果

○学校給食・社員食堂部門

農林水産大臣賞

福井県 (株)NECライベックス 第一フーズ&ケータリング事業部

「とれたて福井ヘルシー弁当」

(提供先：NECセミコンダクターズ関西 福井工場)

文部科学大臣賞

茨城県 大洗町学校栄養士会

「いきいき元気ごはん、牛乳、磯の香手作りすり身団子鍋、五色のしぶきあえ、りんご」

○外食・弁当部門

農林水産大臣賞

千葉県 鴨川市農林業体験交流協会

「里山セット」

4 審査委員名簿

(五十音順、敬称略)

氏名	所属・職名等	備考
秋岡 榮子	経済エッセイスト	
浦上 節子	高岡市農業協同組合 審査役	
金田 雅代	女子栄養大学短期大学部 教授	
田邊 清八郎	株式会社銀たなべ 代表取締役社長	
永木 正和	国立大学法人筑波大学大学院 教授	
野見山 敏雄	国立大学法人東京農工大学大学院 教授	
服部 幸應	学校法人服部学園 理事長	審査委員長

5 表彰式

平成20年12月15日(月)に実施する予定である。

6 今後の表彰事例等の普及

表彰事例について、農林水産省のホームページをはじめ様々なメディアを通じて広く普及することとする。